



3周年を迎えることができました(*^_^*)

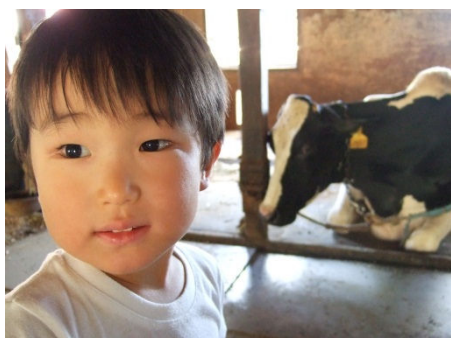
2009年10月、金木犀の香りがあちこちで感じられるこの時期、藤沢橋近くに自宅兼鍼灸治療院を構えたのもつかの間、気が付けば3年の月日が経ちました。まさに、「少年(?) 老い易く学成り難し!」「一寸の光陰軽んずべからず!」。時が経つのはあっという間、白髪の増加や前髪の後退と日々闘いながら、患者さんの治療をさせていただいている次第でございます。

思い返せば開業当初、ほとんど予約も入らず、「このままやっていけるのだろうか?」という不安ばかり……。お金がないので、本を一冊買い、独学で完全無料のホームページを作り上げ、治療院の存在をアピールしましたが、問い合わせはほとんどなく……。(>_<)

加えて、当時まだ1歳に満たない息子の面倒も見なければなりませんでした。保育園の送迎やごはん作り、お風呂、寝かしつけ、布おむつの交換・洗濯などなど。今でもそうですが、職業欄に「主夫」と書く自信だけはあります。ようやく来院して下さった患者さんの治療中に、保育園から「お子さんが発熱してしまったので、お迎えに来て下さい!」との電話が入ることもしばしば。常に気が抜けない状態で、治療院の将来への不安が増すばかりでした。生活費を確保するため、深夜のビル清掃や飲食店でアルバイトも始めました。(右写真は開業当初、息子は11か月でした。)



2010年5月、転職が訪れます。愛知県で眼科疾患を専門に鍼灸治療をしている「千秋針灸院」の春日井真理先生より、患者さんを紹介していただいたことが、秋英堂治療院の方向性を決定づけてくれるものとなりました。初めての眼疾患に対する鍼灸治療でしたが、私が想像していた以上の効果が見られ、これを機に眼科疾患への治療に興味を抱き、専門にすることを決意しました。また、月1回、始発の新幹線で名古屋まで行き、千秋針灸院で治療の見学を約1年間続け、勉強させていただきました。見学の前日は深夜バイトが入っていたので、睡眠は新幹線の中でしか取ることができませんでしたが、千秋針灸院の見学で得たものは大変意義あるものでした。



現在、黄斑変性や緑内障、網膜色素変性症などの眼疾患を中心に治療をさせていただき、症例数も少しずつ増えてきました。ホームページを見て来院して下さる患者さんも増えてきており、治療をさせていただける機会が増えてきていることに、ただ感謝するばかりです。今後も眼疾患を中心に、東洋医学の観点で治療をし、その結果をできる限り客観化して皆様にお伝えしつつ歩いていきたいと思えます。

息子も来月で4歳↑。開業当初の写真と比べると、当然ですが健やかに成長してくれました(*^_^*)今は夕方の診療時間に受付として活躍してくれています。息子と共に治療院も成長してきていると感じている今日この頃、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。